

熊本県立大学未来基金の収支状況について
(H21.9.8~H24.3.31)

《収入の部》

項 目		金 額 (円)	備 考
寄附金	一般寄附金	19,872,255	個人: 7,596,000円(337件) 法人等: 12,276,255円(12件)
	特定目的寄附金	14,000,000	奨学金給付を目的とした寄附金 ・西部電気工業株式会社 10,000,000円 ・熊本県立大学同窓会紫苑会 4,000,000円
	小計	33,872,255	A
受取利息		9,960	
収入の部 合計 ①		33,882,215	

(参考:寄附金申し出額)

西部電気工業株式会社	40,000,000	申出日:平成22年1月26日 ※当初申出額(当面10年間で5千万円)から上記の特定目的寄附金額を控除した額
熊本県立大学同窓会紫苑会	16,000,000	申出日:平成22年4月25日 ※当初申出額(当面10年間で2千万円)から上記の特定目的寄附金額を控除した額
計	56,000,000	B

申し出額を含んだ寄附金総額	89,872,255	A+B
----------------------	-------------------	------------

《支出の部》

項 目		金 額 (円)	備 考
事業費	一般寄附金	4,014,465	・熊本県立大学CPDセンター整備
	特定目的寄附金	6,680,000	・西部電気工業奨学金 2,880,000円 ・同窓会紫苑会奨学金 3,800,000円
	小計	10,694,465	
管理費		180,288	・パンフレット・リーフレット郵送料 ・お礼状及び領収証郵送料 …等
支出の部 合計 ②		10,874,753	

収支残高 ①-②	23,007,462	(H24.3.31現在)
-----------------	-------------------	--------------

熊本県立大学未来基金事業状況について

1 熊本県立大学奨学金の充実

熊本県立大学同窓会紫苑会並びに西部電気工業株式会社からの奨学金給付を目的とした寄附金を原資として、次のとおり奨学金給付を行いました。

今後も引き続き、奨学金給付を継続し、学生の修学を支援していきます。

(1) 同窓会紫苑会奨学金

- ①対象者 : 紫苑会準会員で、学業成績・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由から修学が困難と認められる者
- ②対象人数 : 全学年から10人程度
- ③種別 : 給付型
- ④給付期間 : 1年
- ⑤給付額 : 200,000円/人
- ⑥給付時期 : 10月一括給付
- ⑦給付実績 H22 : 9人 1,800千円
H23 : 10人 2,000千円

(2) 西部電気工業奨学金

- ①対象者 : 学業成績・人物ともに優秀であり、かつ経済的理由から修学が困難と認められる者
- ②対象人数 : 4人程度 ※22年度新入生から適用
- ③種別 : 給付型
- ④給付期間 : 正規の修業年数
- ⑤給付額 : 240,000円/人(年額)
- ⑥給付時期 : 10月一括給付 ※2年次以降は6月、10月の分割給付
- ⑦給付実績 H22 : 4人 960千円
H23 : 8人 1,920千円

2 地域が求めるCPD(継続的専門職能開発)センター整備

卒業生はもとより、広く県内の企業、団体等で働く社会人を対象に、学び直し・学び直しなど専門職業人としての資質能力開発の機会を提供し、県民や社会に開かれた施設として「熊本県立大学CPD(継続的専門職能開発)センター」を平成23年10月26日に開所しました。

このことにより大学のエクステンション機能を強化し、より一層地域に根差した公立大学としての価値向上を図りました。

【施設の概要】

- | | |
|-----------|--------------------------------------|
| (1) 室面積 | 185㎡ |
| (2) 収容人員 | 105席 |
| | (内訳) 固定席 60席 |
| | 可動席 45席(講義形式) |
| | * 円卓による会議も可能(最大28席) |
| (3) 設備 | ・ 視聴覚システム(150インチスクリーン)
・ 個別空調システム |
| (4) 使用時間等 | 午前8時から午後10時まで(1,500円/時間) |



3 その他

「熊本で世界と向き合う」をコンセプトとした国際化事業、若手研究者・女性研究者育成事業についても、今後、実施方針等について検討していきます。

